



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19 年 2 月 6 日

会 社 名 太平化学製品株式会社

(コード番号 : 4223 グリーンシート)

(URL) <http://www.taihei-chemicals.com/>

本社所在都道府県 埼玉県

代 表 者 代表取締役社長 瀬戸口 照弘

問合せ先責任者 経営管理部長 龍造寺 秀樹

TEL (048)222 - 1122

親 会 社 名 東ソー株式会社(コード番号:4042)

親会社における当社の議決権所有比率 : 75.99%

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (法人税等の計上基準他、一部簡便処理方法を採用しております)
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	6,103	(2.8)	298	(17.0)	286	(17.1)	161	(22.1)
18 年 3 月期第 3 四半期	5,939	(5.6)	360	(94.6)	346	(77.2)	206	(92.8)
(参考) 18 年 3 月期	7,875		450		436		261	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	13 11	- -
18 年 3 月期第 3 四半期	16 83	- -
(参考) 18 年 3 月期	21 29	- -

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)におけるわが国経済は、期後半より民間消費や設備投資の伸びに鈍化が見えてきたものの、総じて堅調に推移いたしました。

こうした状況下、当社グループは引き続き、海外を含めた拡販、生産技術及び設備稼働率の向上、原材料価格上昇分の製品価格への転嫁等に鋭意取り組みました。

事業別では、合成樹脂事業は製品の一部に落ち込みがありましたものの、拡販努力が結実し、売上高は 3,816 百万円と前年同期比 217 百万円(同 6.1%)の増収となりました。

一方、化成品事業は一部顧客に在庫調整がありましたため、売上高は 2,286 百万円、前年同期比 53 百万円(同 2.3%)の減収となりました。この結果、全売上高は 6,103 百万円、前年同期比 163 百万円(同 2.8%)の増収となりました。

利益面におきましては、主に原燃料の値上げと当該製品価格への転嫁の時期的なずれにより、営業利益は 298 百万円、前年同期比 61 百万円(同 17.0%)の減益、経常利益は 286 百万円、前年同期比 59 百万円(同 17.1%)の減益、四半期純利益は 161 百万円、前年同期比 45 百万円(同 22.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	9,733	3,329	34.2	270 81
18年3月期第3四半期	9,887	3,188	32.3	259 31
(参考) 18年3月期	9,591	3,272	34.1	266 14

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	302	100	115	438
18年3月期第3四半期	0	99	3	539
(参考) 18年3月期	68	126	231	352

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

(財政状態の変動状況)

当第3四半期末の総資産は、主に、現金及び預金の増加、売上債権の増加等により前連結会計年度末と比較して、142百万円増加し、9,733百万円となりました。

負債は、主に、買掛債務、未払金の増加等により、前連結会計年度末と比較して、84百万円増加し、6,403百万円となりました。

純資産は、当四半期純利益は増加しましたが、一方、配当金の支払いもありましたため、57百万円増加し、3,329百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して86百万円増加し、438百万円となりました。その主な要因は以下のとおりであります。

・営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権・仕入債務及びたな卸資産の増減等により302百万円となりました。

・投資活動の結果使用された資金は、主に有形固定資産の取得により100百万円となりました。

・財務活動の結果使用された資金は、短期借入金の増加、長期借入金の返済及び配当金の支払い等により115百万円となりました。

【参 考】

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期			
前回予想(A)	8,290	410	230
今回修正予想(B)	8,210	370	210
増減額(B-A)	80	40	20
増減率(%)	1.0	9.8	8.7

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円08銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成19年3月期の連結業績予想につきましては、下期に入り、一部顧客に在庫調整や生産の落ち込みが見られることから、前回発表予想(平成18年11月7日)を若干下回ることが見込まれ、売上高、経常利益及び当期純利益の修正をしております。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

要約連結財務諸表

(1)要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成 19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成 18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
				%	
売上高	6,103	5,939	163	2.8	7,875
売上原価	5,146	4,959	187	3.8	6,561
売上総利益	956	980	23	2.4	1,313
販売費及び一般管理費	657	619	38	6.1	863
営業利益	298	360	61	17.0	450
営業外収益	53	58	5	8.9	79
受取利息及び受取配当金	4	4	0	8.1	4
その他営業外収益	48	54	5	10.2	74
営業外費用	65	72	7	10.1	92
支払利息	44	44	0	1.3	58
その他営業外費用	20	28	7	27.7	34
経常利益	286	346	59	17.1	436
特別利益	0	16	15	94.3	16
貸倒引当金戻入益	0	16	15	94.3	16
特別損失	3	0	2	349.8	3
固定資産除却損	3	0	2	349.8	3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	283	361	77	21.5	449
法人税等	122	155	32	20.8	167
法人税等調整額	-	-	-	-	20
四半期(当期)純利益	161	206	45	22.1	261

(2)要約四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産	5,154	5,220	66	1.3	4,923
現金及び預金	438	539	101	18.8	352
受取手形及び売掛金	3,212	3,208	3	0.1	3,076
有価証券	27	28	0	2.4	27
たな卸資産	1,378	1,331	47	3.6	1,315
繰延税金資産	62	80	18	22.8	62
その他の流動資産	35	32	2	7.6	91
貸倒引当金	0	1	0	73.1	1
固定資産	4,578	4,666	87	1.9	4,667
1.有形固定資産	3,994	4,073	78	1.9	4,049
建物及び構築物	524	550	25	4.7	540
機械装置及び運搬具	680	714	34	4.8	697
土地	2,760	2,760	-	-	2,760
建設仮勘定	7	23	15	65.8	26
その他の有形固定資産	21	24	3	14.7	23
2.無形固定資産	39	48	9	18.7	45
3.投資その他の資産	544	544	0	0.0	572
投資有価証券	317	319	1	0.6	368
繰延税金資産	185	186	1	0.9	164
その他の投資	52	48	3	7.7	49
貸倒引当金	10	10	-	-	10
資産合計	9,733	9,887	153	1.6	9,591

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
流動負債	5,084	5,118	33	0.7	4,866
支払手形及び買掛金	1,874	1,889	15	0.8	1,730
短期借入金	2,500	2,500	-	-	2,380
1年以内返済定の長期借入金	270	270	-	-	270
未払金	211	173	37	21.9	177
未払法人税等	42	78	36	46.0	92
未払消費税等	17	32	15	47.4	31
未払費用	53	50	3	5.9	37
賞与引当金	66	60	6	10.4	115
その他の流動負債	48	62	13	22.3	31
固定負債	1,318	1,579	261	16.5	1,451
長期借入金	743	1,014	270	26.7	906
退職給付引当金	507	523	16	3.1	499
役員退職慰労引当金	43	30	13	43.9	32
その他の固定負債	24	11	12	110.7	13
負債合計	6,403	6,698	294	4.4	6,318
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	-	-	-
(資本の部)					
資本金	-	1,222	-	-	1,222
資本剰余金	-	958	-	-	958
利益剰余金	-	952	-	-	1,007
その他有価証券評価差額金	-	55	-	-	84
自己株式	-	0	-	-	0
資本合計	-	3,188	-	-	3,272
負債 少数株主持分及び資本合計	-	9,887	-	-	9,591
(純資産の部)					
株主資本	3,275	-	-	-	-
1 資本金	1,222	-	-	-	-
2 資本剰余金	958	-	-	-	-
3 利益剰余金	1,094	-	-	-	-
4 自己株式	0	-	-	-	-
評価・換算差額等	54	-	-	-	-
1 その他有価証券評価差額金	54	-	-	-	-
少数株主持分	-	-	-	-	-
純資産合計	3,329	-	-	-	-
負債及び純資産合計	9,733	-	-	-	-

(3)要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成 19年 3月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18年 3月 期 第 3 四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	283	361	449
減価償却費	154	166	214
売上債権の増加額	136	540	407
たな卸資産の増加額	63	118	102
仕入債務の増加額	143	299	141
法人税等の支払額	172	183	182
その他	93	15	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	302	0	68
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	92	39	65
無形固定資産の取得による支出	2	53	53
その他	6	6	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	100	99	126
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額	120	220	100
長期借入金の返済による支出	163	163	270
配当金の支払額	72	60	60
自己株式の取得による支出	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	115	3	231
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	86	102	289
現金及び現金同等物の期首残高	352	641	641
現金及び現金同等物の期末残高	438	539	352

(注)キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4)事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,816	2,286	6,103	-	6,103
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	237	-	237	237	-
計	4,054	2,286	6,340	237	6,103
営業費用	3,789	1,978	5,767	36	5,804
営業利益	265	307	573	274	298

前第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,598	2,340	5,939	-	5,939
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	229	-	229	229	-
計	3,828	2,340	6,168	229	5,939
営業費用	3,609	1,959	5,569	10	5,579
営業利益	218	380	599	239	360

(注)1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であります。